

# 日本歯科医療管理学会四国支部

## 第6回学術大会ご案内

皆様におかれましては、お元気で診療に携わっておられることと存じます。

今年は2月に東京で開催された「17年度第2回生涯研修セミナー」の講師の一人白土清司先生をお迎えして、経営診断のいろはを手とり足とり指導していただきます。ご自分の医院の決算書をお持ちになりますと、一層有益に受講できるかと存じます。

4月の健康保険の大改訂は、かつて無かった無謀とも言うべき改悪で、歯科医の人格無視、付いていけない高齢歯科医には、保険医定年制が迫り来るのをひしひしと感じさせるものであります。減収は公表をはるかに上回る10数パーセントに及ぶのではないのでしょうか。

歯科医院経営における医療管理の問題は、今後ますます重要性を増してきます。わが身は自分で守るしかありません。みなさまふるってご参加ください。

支部長 久保田 晃

### 自分でやろう経営診断—人任せから自分の手で— 記

- 日 時 2006年10月22日(日)  
(09:00~10:00 四国支部総会)  
10:00~12:30 講演 日本歯科医療管理学会常任理事  
白土 清司  
13:00~14:00 講演 日本歯科医療管理学会会長  
高津 茂樹

(弁当を用意してあります、展示業者提供)

- 場 所 徳島県歯科医師会館 徳島市北田宮1-8-38  
TEL:088-631-3977
- 参加費 歯科医師 3000円(当日受付にて)スタッフ、会計担当者(専従者、奥様)は無料です。
- 主 催 日本歯科医療管理学会四国支部
- 運 営 日本歯科医療管理学会四国支部徳島ブロックの会員
- 申し込み 岡歯科医院 岡重徳 〒770-0004 徳島市南田宮1-5-48  
TEL:0088-631-7331 Fax:0088-633-2095 mail:shiky@mb.tcn.ne.jp  
Fax 又はmailで上記に御願います。
- 後 援 四国四県各歯科医師会 株式会社まるみ歯科商店

(白土講師からのコメント)

少子高齢化に代表される社会構造の変化、診療報酬本体の引き下げ、老人保健の定率負担導入、また社保本人の3割負担導入など、歯科界を取り巻く環境は、ますます厳しさを増しており、歯科医院経営にも重大な影響を与えています。特に今年4月の保険の改正では、1割の減収とも言われています。

このように厳しさが増している状況下、歯科医院経営に対する考え方も見直されてきて、院長が自分で診療所の経営状況を正しく見なければならなくなりました。

今回の日本歯科医療管理学会四国支部総会での研修の目的は、診療所の安定した経営にあります。我々はいかなる環境においても良質な歯科医療を国民に提供し、診療所を存続していかなければなりません。そのためにも安定した歯科医院経営が大切な条件になります。この講演会は、「自分でやろう経営診断」と題して自分で自分の診療所の状態を簡単に診断できるようにしています。院長自身が、自分の診療所の経営状態を正しく把握していく能力を持つことこそ今からの厳しい歯科界を乗り切る方法と思いますのでぜひ一緒に考えていきましょう。